



外からうまく目隠しされた爽やかなテラス。休日にはご主人手作りのこだわりカレーを囲んで

新しく購入した土地に7年前に竣工したのが、この住まいです。太い梁がキッチンやリビングに採用され、まさに古民家のような風格と温かみのある空間が広がります。「古民家風にして、暖かい暮らしに満足しています。エアコン1台で1年を通して室温が22〜26℃を保ち快適

一年中22〜26℃の家で風邪知らず 遮音性能も高く 安心してジャズ鑑賞



黒い陶器瓦の屋根にベージュのタイルの外壁。モダンな古民家風の佇まいに、少しアールを描いた階段アプローチが趣を添える

なので、風呂上がりはいつもTシャツ1枚です」とにこやかに話すご主人のそばで、奥様も「前の家は、冬の寒い日は息が白く見えるほどで、底冷えがしてたんです」と振り返ります。以前のお住まいでは、寒い季節に必ず1回は風邪をひいていたという奥様は、まったくひかなくなつたと言います。光熱費に関しても冬場の灯油代はゼロ、太陽光発電を搭載しているため夏の売電分が冬の使用エネルギーと同量で、電気代はプラスマイナスゼロ。また、断熱性向上は同時に高



ひと目見て気に入ったというモデルハウスと同じキッチンデザインに。ランプは全てご夫婦が収集したアンティークのもの

い遮音性も実現し、ご主人が夜にステレオでジャズを楽しんでも、外にもれないので安心して話されます。リビングに設置したステレオもご主人が独身時代に購入したアンティークで、修理を施し、素晴らしい音響を楽しんでいらつしやいました。空調のおかげで結露がなくなり、ほこりも少なくなつたとのこと。「これから年をとっていくので、メンテナンスについても体面・経済面の負担が少ないというのも安心です」。ゆとりを持って日々を楽しむG様ご夫妻は、退職したら庭造りもしたいですねと、どこまでも好奇心旺盛のご様子でした。



広い玄関ホール。ほどよい明るさの中、ご夫婦が収集してきた骨董の品々が美しく調度され、まるでギャラリーのよう

住まいの新築・リフォームは北洲へ。

北洲ハウジング 仙台支店

〒981-3341 富谷市成田9丁目2-2
☎022-348-3451

北洲ハウジング 仙台南支店

〒981-1106 仙台市太白区柳生1丁目3-1
☎022-241-8951

北洲リフォーム
仙台中央ショールーム【the CONCEPT】

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目4-8
510ビル2階 ☎022-281-9655

北洲リフォーム 仙台支店

〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘3丁目32-5
☎022-342-5810



<https://www.hokushu.net>

HOKUSHU 住まいから健康を考える

第10回

定年後の暮らしを見据えて ご夫婦が実現したのは 古民家風の平家 一年を通して22〜26℃の快適環境

東日本大震災で20年以上暮らした家は一部損壊。子育てを終え、定年も控えていたG様ご夫妻は、リフォームではなく新築を選択しました。新たな住まいへ注ぎ込んだ思い、そして7年経った現在の暮らしぶりを伺いにG様邸を訪ねました。

骨董品収集が趣味のご夫妻は古民家風住まいを希望

東側に眺望が開けた住宅地。G様のお住まいはモダンな古民家風の平屋で、落ち着いた佇まいを見せています。ゆるやかな石造りの階段を上り、木の扉を開けると広々とした玄関ホール。どっしりとした存在感のある車庫や切込焼の徳利、ご主人のお父様の版画などが飾られた空間は、まるでアンティークギャラリーのようです。リビングに進めば、一枚板の見事なテーブル、茶箆筒に並ぶアンティークグラス、カウンターを照らすランプ等々。これらはすべてG様ご夫妻が長年か

けて収集してきた品々で、「こうした好きな物、自分たちが集めた物の中で暮らしたいと思っていました」と話します。以前住んでいたのもこの近くでしたが、建売りを購入し、20年以上が経過したところで大震災。一部損壊だったものの、定年後の暮らし方を考えて、リフォームではなく新築を選択されました。当初は古民家再生を考えていたのですが、北洲の展示場を訪れた際に出会った、古民家の梁とモザイクタイルをあしらったキッチンや、木のぬくもりが感じられる空間にひと目ぼれ。こんな家になりたいと思われたそうです。



太い梁と漆喰壁の温もりあるリビングに、年代物のステレオが心地よい音を奏でる。「反響しない空間なので、レコーディングスタジオ並みに音がストレートに届くんですよ」と、ご主人もご満悦



古民家風の空間をアンティークランプとドライフラワーがお洒落に彩る